

令和5年度第1回東大和市学校給食センター 運営委員会専門部会でのご意見の要約

1 学校給食の内容について

○【市が交付した学校給食食材料費高騰対応助成金の説明を受けて】

今の内容よりも、提供できない食材があるとなると、かなり寂しい給食というのは子どもたちも感じると思います。もっと良くするかどうかは別の話かもしれませんが、子どもたちにとっても十分楽しみな給食になってきているのは感じていません。保護者の皆様も内容が削られるのを望んでいる方は少ないような気がします。

○【食材料費が高騰しているという現状を踏まえて】

給食の内容について現状維持をしたいというところで説明をして、賛否両論あると思いますが、ちゃんと説明していただければ納得していただける気がします。

○【学校給食の内容に関するそれまでの議論を踏まえて】

学校で検食をしていて、子どもたちの様子を見てますが、今の給食の内容が子どもたちにとって基準になっています。保護者も学校が給食について発信しているものや子どもが食べてきたという話が基準になるので、現状から栄養価や内容を落とすとして欲しいと言う方はなかなか少ないという気がしています。

○【他の部会員からの、「現状から栄養価や内容を落とすとして欲しいと言う方はなかなか少ないという気がしています。」という意見を受けて】

保護者としては、今までの給食から単価を下げるのではなく、やはり維持していただきたいです。デザートのこと子どもたちは多分すごく楽しみにしているし、それを目的に「これ頑張って食べよう」とか、そういうことがきっとあると思います。

2 学校給食費について

○【東大和市が多摩地域で最も低額の部類であることを踏まえて】

本当に努力されてるのは、話を聞いて感じましたし、それを本当に市民の方とか保護者の方に伝えていけば、多少高くなってもご理解が得られるのではないかと、うふうに思います。

○【学校給食費が上がるとすると、助成金分なのかそれ以上なのかという疑問を踏まえて】

1食分だと250円になりますが、1か月分にするとやはり負担が増えるというのはあると思います。

- 【給食費の改定をするのであればしっかりと発信をすることが大事だという考えを踏まえて】

給食費の増額分が1か月でみると約1,000円までいかないですけれども、それぐらいの額が増えることになるので、説明を丁寧にわかりやすくしていけば、保護者に理解していただけたと思います。

- 【学校給食についてさまざまな考えがあるということを踏まえて】

学校給食費についてしかるべき機関にきちんと諮問して、適当と認めてもらったうえで、東大和市としての方針を示したらいいと思います。

3 その他

- 保護者の皆さんに対し、しっかりと分かりやすく発信することが大事だと思っています。
- 他の市と比べてみてどうか単価がどうかというのは正直あまりよくわからなくて、多分多くの保護者もこれを聞いてもピンとこないし、難しい手紙を配布されても、どれだけの人が目を通して見ているのかなと思います。
- 保護者になるべく負担をかけないようにというお考えがもちろんあるのもよくわかりますけれど、もう少し子どもたち、これからのこの国を担う宝だと私は思っているのです。市や国に呼びかけられるなら、もう少し強く訴えてほしい、という意見を私は唯一挙げられるのだとしたらそこを一番言いたいなと思いました。東大和市としても、子育てしやすいまちと謳っているに、この給食費1人当たり月1,000円近い値上げを、保護者に負担させるというのはもちろん一般的なことですし、それが当たり前だと思いますけれど、それを子どものために何もできない市ではないのかなと、ちょっと残念な気持ちになっているというのが本音です。
- 市の考えを分かりやすくして皆さんに見ていただいて、一緒に考えましょうというスタンスで行っていくしかないと思います。どちらで行っても絶対いろいろな意見が出てくるので、それを皆さんで考えてみましようというような流れで進めていくと、皆さんも当事者意識を持つのではないかと思います。